

令和8年度の主な取組

令和8年度重点施策の方向 **地域林業・木材産業の将来を見据え、生産体制強化と需要創出を一体的に推進**

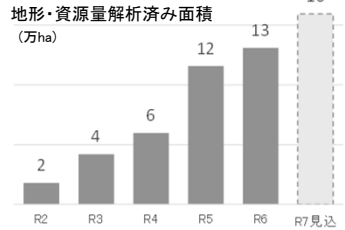
〔生産対策〕 森林組合の経営基盤を強化し大規模生産体制を構築

〔需要対策〕 住宅・非住宅の木造需要を創出し供給体制を構築



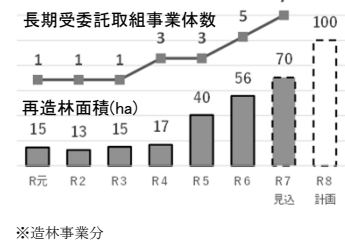
① 詳細な森林情報活用

民有林の3割を航空レーザー計測・解析済み。施業地確保のための境界明確化や施業検討に活用(村上市F、南魚沼F、ぬながわF、榎丸美ほか)



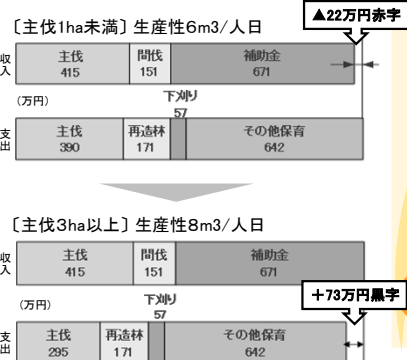
② 再造林の状況

長期受委託が徐々に拡大。低コスト手法の普及により再造林が着実に増加



③ 主伐・再造林の収支

トータル収支の黒字化には、低コスト再造林に加え、施業地の規模拡大が課題



生産対策

- 施業地確保の省力化・効率化(①)
○ 主伐・再造林データベース構築事業等
- 集約化と長期受委託の促進(②)
○ 林業経営集積促進事業、次世代森林集約化促進事業
- 業界と連携した再造林支援(②、③)
○ 未来の森づくり支援事業



広域的な施業地の確保と次世代機械の導入により生産力を飛躍的に向上

新 『次世代林業機械導入支援事業』
○ 全国屈指の次世代林業機械の導入を促進(④)

継 『森林組合経営基盤強化促進事業』
○ 合併等に意欲ある森林組合にアドバイザーを派遣し、施業地の大規模化・広域連携を推進

④ 主伐の生産性

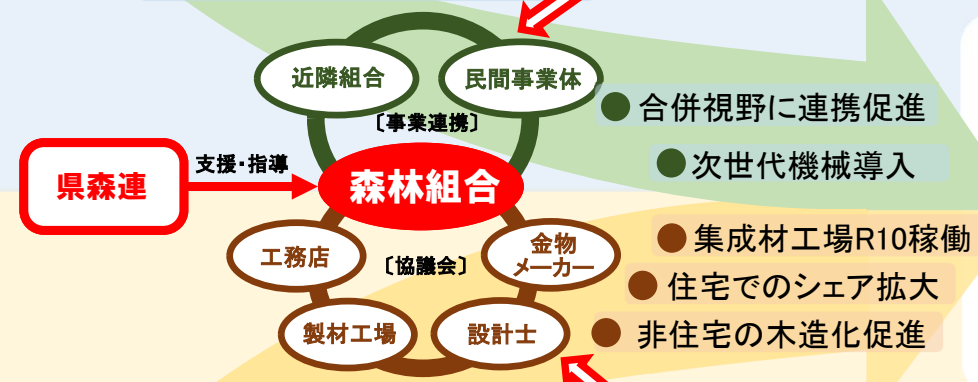
大規模施業地における生産体制構築には、事業連携に加え、圧倒的な生産力を誇る次世代システムの導入が鍵

システム	次世代システム※1	45m ³ /人日
システム	現行システム※2	6m ³ /人日

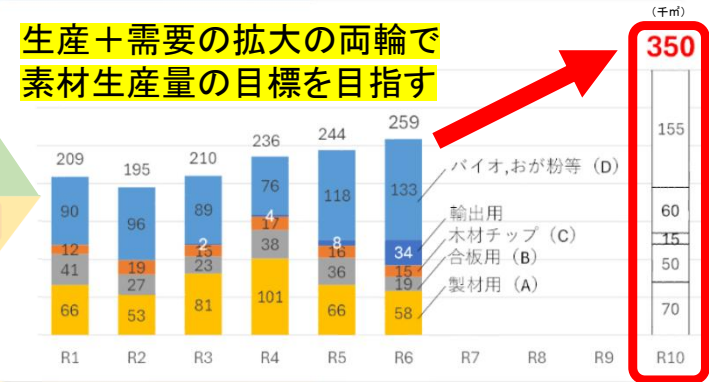
※1 次世代型ハーベスタ+次世代型フォワーダ
※2 チェーンソー+プロセッサ+グラブブル+フォワーダ

県森連

森林組合



**生産+需要の拡大の両輪で
素材生産量の目標を目指す**



● 県産材の家づくりの推進(⑤)

○ 新潟県産材の家づくり支援事業

● 商業施設等への利用促進

○ 継 ふるさと新潟木づかい事業

● 共同出荷による木材輸出拡大

○ 継 県産材輸出拡大プロジェクト推進事業

需要対策

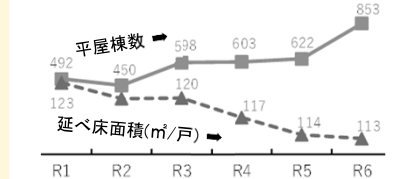
県産集成材の供給体制構築と住宅・非住宅での需要創出を加速

〔拡〕 『県産集成材等供給促進事業』

- 集成材工場の整備に向け、関係者の連携体制を構築し、事業計画を策定(⑥)
- 住宅等での県産集成材の利用モデルを提案し、外材からの転換を促進

⑤ 住宅建築の現状

住宅小型化・平屋が増加しており、集成材のシェア確保や非住宅需要の創出が課題



⑥ 集成材工場の検討状況

〔丸太消費量〕 3.6万m³/年
〔製品出荷量〕 1.2万m³/年
※ 製品価格は外国産材製品より低価格とする予定